

市が魅力を、価値を、エネルギーを「私に」伝える情報紙

広報とめ
トゥー・ミー

To Me

7

Jul 2020
Vol.302



【ときめき人】

TomeRe :

【主な記事】

今、できること

【今月の表紙】

市内の小中学校が再開しました

(関連記事 11 ページ)



—特集—

今、できること

全国的な新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、営業時間の短縮など、さまざまな対応が求められている飲食業界。市内の飲食店においても同様の対応が求められた。

緊急事態宣言が解除されてもなお、私たちの感染症拡大への不安はなくなりません。今、この状況で私たちはどのような行動をすべきなのか。

今号は、飲食業界を取り巻く現状から、市民一人一人の「今、できること」を考える。

市内ほぼ全ての飲食店で 売り上げが減少

4月16日、全国的な新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、政府より、全都道府県に向けて感染拡大に伴う緊急事態宣言が発令。不要不急の外出自粛や密閉・密集・密接の3つの密を避けることなどが呼び掛けられた。

国民一人一人の大切な命を守るための対策だが、宣言前からすでに売り上げを落としていた飲食店は、さらに厳しい経営状況へと追い込まれる。

市内の飲食店においても外出自粛による経営面への影響は大きい。

とめ青年会議所では、市内の事業所を対象にしたアンケートを実施。飲食業界に関する昨年と本年

■市内飲食業アンケート(回答55件)

Q 昨年と本年3月の売り上げの変動は	
昨年並みかそれ以上	3件
1～3割下がった	15件
4～7割下がった	26件
8～10割下がった	11件

※とめ青年会議所調べ

3月の売り上げ変動に関するアンケートでは、55件中52件の飲食店が、売り上げが下がったと回答した。

新型コロナウイルスによる影響が市内においても色濃く反映された結果となった。

緊急事態宣言解除後も続く 厳しい経営状況

そんな中、新しくデリバリー(出前)やテイクアウト(持ち帰り)サービスを始めた飲食店も多い。市では、そういった飲食店を「登米市地元商店応援運動」として市公式ホームページで紹介するなどして支援。

また、国や県、市は給付や貸し付けなど、さまざまな経済支援を実施しているが、依然として、市内事業者の厳しい状況は続く。

5月14日には、宮城県を含めた39県で緊急事態宣言が解除されたが、外出自粛の流れは変わらない。宣言解除から1カ月以上が過ぎた今も、ほとんどの飲食店において、以前のような客足は戻っていないのが現状だ。

市内の飲食店を含めた各事業者は、新型コロナウイルスによって経済面へ大きな被害を受けている状況にある。

Interview

地元の力で支える

市内の事業所は、業種問わず業績が悪化しています。特に飲食店は売り上げが落ち、経営が厳しい状況が続いています。夜の営業が売り上げの大部分を占める居酒屋やスナックは、より厳しい状況にあります。

移動制限が解除されたことで、感染拡大の第二波などが想定されます。国から新しい生活様式が示されたように、今後は今までとは違う新しいスタイルでの経営の在り方が求められるのではないのでしょうか。それに伴って、利用するお客さまについても手指消毒の徹底やソーシャルディスタンスを意識して

飲食店を利用していただけたいと思います。

登米中央商工会では、国の持続化給付金の対応のためにサポートキャラバン隊を開設するなどして支援。サポートキャラバン隊は、持続化給付金の対象者で、電子申請が困難な人のために、6月23日から30日まで開設しています。

地元のお店は地元で支えていただくことが一番理想的な形です。お店の活気は市の発展につながりますので、ぜひ市民皆さんには地元のお店で消費していただき、地域の力で支えていただければと思います。



登米中央商工会
事務局長
佐藤 浩幸さん

安心安全な利用に向けて

市内の飲食店では、利用者が以前のように安心して食事できるように、さまざまな感染症対策に取り組んでいる。飲食店だけでなく、利用者一人一人が正しく感染症対策をすることで、市内飲食店の安全な経営につながる。

求められる新しい生活様式

厚生労働省は5月4日、新型コロナウイルス感染症専門家会議からの提言を踏まえ、新型コロナウイルス感染症を想定した「新しい生活様式」を発表。また、WHO（世界保健機関）の緊急対応責任者マイク・ライアン氏は、5月13日の記者会見で、新型コロナウイルスについて「我々の世界に一つ、病気のウイルスが加わり、消え去ることはないかもしれない」と述べた。

ワクチンが開発されるまで、今の状況が続くと予想されるが、開発される時期について見通しはついていない。感染症のリスクを踏まえた上での新しい生活様式が求められている。

外出時には感染予防の徹底を

感染症拡大防止のため、客足が遠のき売り上げを落とした飲食店だが、緊急事態宣言が解除されても、厳しい状況は変わらない。

県は5月26日、内閣官房で作成した「施設に応じた感染拡大を予防するための工夫（例）」を発表。飲食店へは「マスク着用」「入場人数の制限」「滞在時間の制限」「座席間隔に留意」「真正面は避ける」「2方向換気」「入場時の手指消毒」などが呼び掛けられた。

また、外出については、利用する施設の管理者の感染予防策を確認し、利用者自らも、感染防止を徹底した上での利用を呼び掛けている。

食品を介した感染例は確認されず

新型コロナウイルス感染症の主な感染経路は、飛沫感染と接触感染であると考えられている。食品を介して感染したとされる事例は、いまだ報告されていない。

製造、流通、調理、販売などの各段階で、食品取扱者の体調管理やこまめな手洗い、アルコールなどによる手指の消毒が徹底されることで、感染の拡大を防ぐこ

地域全体で協力して乗り越える

Interview

割烹若鯨では、3密を避けることを特に心掛け、カウンター席を利用する場合は、お客さん同士を2m以上離すようにしています。

もともと、若鯨は市外からのお客さんが多いのですが外出自粛によって客足が遠のき、3月の売り上げは前年比で6割減とかなり厳しい状態です。ただ、厳しいのはうちだけではありません。市内飲食店のほとんどがそのような状況になっています。こんな状況だからこそ、地域全体で共存して乗り越えていかなくてはな

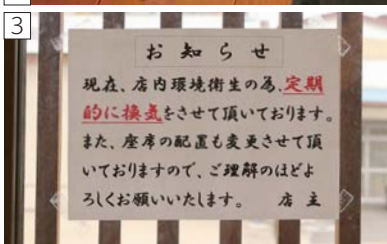
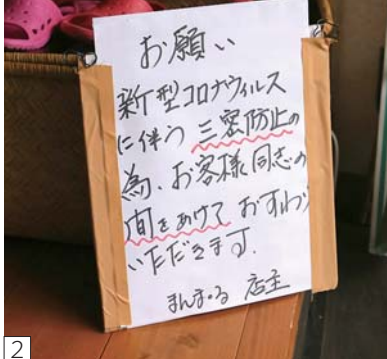
りません。他の飲食店の助けになればと思います。若鯨会館では、他飲食店の商品の販売を始めました。

厳しい状況が続きますが、悪いことばかりではありません。この状況になったことで、今まではほとんど取り扱っていなかったテイクアウト商品や家庭の調理に使える加工食材の新商品を開発するきっかけになりました。

地域で協力し、この状況を乗り越えることで今まで以上に良いお店、地域になれると思っています。



割烹若鯨（迫町）社長
伊藤 裕之さん(61)

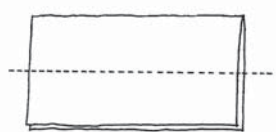


マスクが手に入らないときは

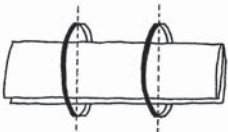
手作りハンカチマスク

【用意するもの】

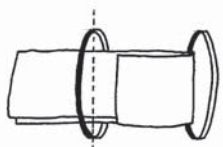
- ・ハンカチ…1枚
- ・ゴムひも…2本



①ハンカチの縦側が鼻からあごまでが隠れる長さになるように折る



②左右の端から3分の1のところ、輪にしたゴムひもを通す



③左右の端から3分の1のところを折りたたむ



④完成。折りたたんだ面を内側にして使用

①直利庵三浦屋(迫町)では、利用者同士が向かい合わないようテーブル席の配置を工夫②③三密を避けるため、店内の飲食スペースに張り紙をして利用者へ周知④店内入口には、ほとんどの飲食店で除菌用の消毒液を設置⑤割烹若鯨の若鯨会館では他店のテイクアウト商品も陳列。厳しい状況でも事業者同士が支え合って乗り越えていく

とができる。

宣言解除後も感染予防しながらの営業が続く

飲食店では、営業時間やアルコール提供時間の短縮などの制限は解除されたが、感染防止に配慮しながらの営業は続く。利用者に安心して食事をしてもらえるようさまざまな工夫を取り入れながらの営業を継続。ほとんどの飲食店で、店内の除菌や換気、席の間隔を空けるなど三密への対策を続けている。

今まで以上に除菌を徹底

Interview



まんま・る(迫町) 店長 齋藤 美子さん(63)

まんま・るは小さな子どもを連れてお客さんが多いので、以前から特に衛生面の管理は心掛けていますが、今まで以上に気を付けて営業しています。それに加え、お客さん同士の間隔を空けるために、8人用のテーブル席でも、3人までとし、店内は常に換気するようにしています。

3月は、売り上げが昨年比べて8割ほど減り、廃棄になってしまう食材も多く出てしまいました。そんな状況の中、新しく始めたテイクアウトのお弁当と米粉のクロワッサンを近所の

人たちが買ってくれたり、店に足を運んでくれたりと地域の優しさに助けられながら営業を続けています。

お客さんには入店時に、アルコールの除菌と席を離しての利用をお願いし、協力してもらっています。

今の状況で感染を拡大させないためには、お客さん以上に店側での徹底した対策が大切だと思っています。食べ物を扱う者として、お客さんが安心して食を楽しめる時間を提供できるよう、今後も衛生管理を徹底していこうと思います。

地域を支えるために 今、できること

市では、各種事業を展開し、市内事業者を支援。しかし支援事業だけではなかなか以前のような活気は取り戻せない。地域全体で地元の事業所を支えていく対応が求められる。

市内事業者向けに 各種支援事業を展開

市では、市内事業者のさまざまな意見を踏まえた上で、独自の支援策を展開。市公式ホームページで地元の飲食店を「地元商店応援運動」として掲載したり、フェイスペインクアカウント「Tomeごはん」でデリバリーやテイクアウトサービスを実施している飲食店を紹介したりしている。

また、デリバリーやテイクアウトサービスを実施している事業者に対しては、使い捨て容器の購入代金などを支援する「飲食店需要創出支援補助金」の実施や、中小企業振興資金の利子支払額に対する支援を拡充。7月1日からは、国の持続化給付金の対象外になった事業者に向けて上限20万円を給付する「経営維持臨時給付金」の申請受付を開始する。

以前の活気が
取り戻せるような支援を

今後は、市で事業者を対象に6



市公式HP
地元商店応援
運動掲載店



市産業経済部
地域ビジネス支援課
主査 金澤 健治

月に実施した経営状況調査のアンケート結果を参考にし、売り上げが落ち込んでいる事業者が回復するために即効性のある支援事業を検討していく。

市産業経済部地域ビジネス支援課の金澤主査は「市として、各事業者が以前のようにやりがいを持って仕事ができるように支援を続けていきたい」と意気込みを語る。

地元団体や企業が 支えるかたち

また、市では感染症対策によつ



「花を飾って地域を応援運動」で購入したスプレー菊を配るみやぎ登米農協職員。

て売り上げが落ちた飲食店を応援すべく、職員によるデリバリーやテイクアウトの積極的な利用を推進。

みやぎ登米農協の互助会では、「花を飾って地域を応援運動」を実施。市内の農業関係団体に対し、花卉類の消費拡大を呼び掛けるなどして、市内事業者を支援している。

国や県、市からの支援策だけでなく、地元のさまざまな団体や企業が、積極的に市内事業者を利用することで、地域が以前のような活気を取り戻す一助へとつながっていく。

登米市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の 申請期限は6月30日まで

県からの要請や協力依頼に応じて、施設を全面的に休業した事業者や営業時間を短縮した飲食サービス業を営む事業者を対象にした登米市新型コロナウイルス感染症拡大防止協力金の申請期限は6月30日(火)までです。支給希望者は、期限内に郵送にて申し込みください。

【問い合わせ】産業経済部地域ビジネス支援課(地域ビジネス支援係) ☎0220(34)2706

地域で乗り越える

市内では、市民一人一人が外出自粛を徹底し、予防したことで、新型コロナウイルス感染症の拡大を抑えることができています。

次は、地域全体が皆さんの支えを必要としています。昔から長く営業を続け、地元を笑顔にしてくれたお店やこの地域を好きになって営業を始めたお店が、今、厳しい状況に直面しています。

市民一人一人が、地域に対して「今、できること」を考え、実行することで、必ず以前のような活気を取り戻すことができます。

地域全体でこの困難を乗り越えていきましょう。



2020・春 叙勲・褒章

不断の努力と永年の功績が認められ

旭日双光章（地方自治功勞）



千葉 和典 さん
(石越町第七・73歳)

1975年石越町議会議員に当選して以来、登米市議会議員を含めた19年にわたり、地域発展に貢献。87年には、石越町議会議長に就任し、議会の

円滑な運営とその活性化に注力しました。確固たる政治理念を持って、地方自治の発展と住民福祉の向上に尽力しました。

瑞宝双光章（消防功勞）



佐々木 建待 さん
(南方町峯・64歳)

1974年登米地区消防事務組合に入庁。2012年登米市消防本部指令課長、13年同消防本部消防次長、14年同消防本部消防長に就任し、

消防防災行政の基礎確立に貢献しました。16年に退職するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

瑞宝単光章（消防功勞）



亀卦川 健一 さん
(東和町米川3区・70歳)

1979年東和町消防団に入団。2000年同副分団長、03年同分団長、05年登米市東和町消防団分団長、12年登米市消防団副団長に就任し、防火

思想の普及、地域防災の確立に貢献しました。16年に退団するまで、住民の生命、地域財産の保護、地域防災力の向上に尽力しました。

藍綬褒章



菊地 士郎 さん
(中田町弥勒寺南・78歳)

1970年から農林業センサス調査員として従事。以来、積極的に統計調査へ協力し、農業構造の実態把握や農業の持続的な発展に貢献。国勢調査

や工業統計調査など、計61回の調査に従事しました。現在も調査員活動を通じて、統計の普及・発展に尽力しています。

マイナンバーカード

—各種手続きを簡単便利に—

マイナンバーは、住民登録している一人一人に付番された12桁の番号です。マイナンバーカードを作成することで、身分証として使えるほか、住民票の写しや印鑑証明書などをコンビニエンスストアで取得できる(利用時間：午前6時30分～午後11時)などさまざまなサービスに活用できます。



マイナンバーカード が健康保険証に

2021年3月からマイナンバーカードが健康保険証として使えるようになります。事前にマイナポータルへ登録することで、オンラインによる医療保険資格の確認が可能になり、高齢受給者証や高額療養費の限度額認定証などの窓口への持参が不要になります。

また、医療費情報をオンラインで取得でき、確定申告で使う医療費控除明細書が作りやすくなります。

※対応できる医療機関に限られますので、確認の上、ご利用ください

5千円分のマイナ ポイントがもらえる

2020年9月から使えるマイナポイントに、2万円分のポイントをチャージするなどの条件を満たすと、5千円分のポイントがもらえます。

※マイナポイントの申請には、マイキーIDの設定が必要です。パソコンやスマホを持っていない人は、市民生活部市民生活課まで問い合わせください

〒市民生活部市民生活課(戸籍係) ☎0220(58)2118

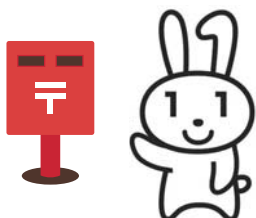


詳しくはマイナポイント専用サイトをご覧ください

マイナンバー カードの 申請方法

1. 郵便で

- ①各総合支所にある個人番号カードの申請書(専用サイトからダウンロード可)に署名または記名・押印し、顔写真を張り付けます。
- ②申請書の内容に間違いがないか確認し、送付用封筒に入れて、郵便ポストに投函します。



2. スマホで

- ①スマホのカメラで顔写真を撮影します。
- ②交付申請用WEBサイトで必要事項を入力し、顔写真を添付して送信します。
※通知カードとともに送付されている交付申請書に記載の申請書IDの入力が必要です



3. 証明用写真機で

- ①専用の写真機で「個人番号カード申請」を選択し、交付申請書のQRコードをかざしてください。
- ②画面の案内に従って、必要事項を入力し、顔写真を撮影して送信します。
※対応している専用機種でご利用ください



郵便用申請書
ダウンロード
について

マイナンバーについての問い合わせ

総合フリーダイヤル ☎0120(95)0178

平日：午前9時30分～午後8時

土日祝日：午前9時30分～午後5時30分

■一部のP電話などで左記ダイヤルにつながらない場合
☎050(3818)1250

■英語、中国語、韓国語、ポルトガル語対応のフリーダイヤル
マイナンバー制度について：☎0120(0178)26

通知カード、マイナンバーカードについて：☎0120(0178)27

新型コロナ対策学ぶ

学校での感染リスク確認

「児童生徒等の感染防止対策に係る研修会」は4月30日、市役所庁舎議場で開かれ、市内小中学校の校長、教頭、養護教諭、幼稚園長など約110人が参加しました。

研修会は、東北医科薬科大学医学部感染症学教室特任教授の賀来満夫先生を講師に招き、「新型コロナウイルス感染症—現状と対策—」と題して講義。新型コロナウイルスに関する正しい知識や学校再開に向けて、児童生徒の感染防止対策や学校現場で確認しておきたい3密回避の具体的な方法、児童生徒、教職員の健康管理と学校の環境管理の重要性などを学べる機会とあって、参加者は真剣に聞き入っていました。



新型コロナ感染症予防対策として、議場での受講は小中学校の校長に限定し、教頭などは別会場で中継により受講しました。

患者と医療を守るため

県内初の発熱外来を開設

市は5月11日、市医師会の協力により登米市民病院の敷地内に登米市発熱外来診察室を開設しました。

発熱外来は新型コロナウイルス感染が疑われる発熱患者を他の患者と別の場所で診察することでみんなが安心して医療を受けられるよう、県内で初めて設置。市医師会理事の八嶋徳吉医師は「院内で新型コロナウイルス感染者を診察した場合、院内感染や医療崩壊の恐れがあることと感染の不安がある人が迷わず受診できる施設が必要だと考えていた。発熱患者専門の診察室は、病院と患者の両方を守るために重要な施設になる」と施設の重要性を話しました。



診察にはかかりつけ医の紹介または電話での予約【平日9:00～正午、13:00～14:00 ☎070(6569)4596】が必要です。

地域の交通安全願う

死亡事故ゼロ4千日達成

「死亡事故ゼロ4千日達成表彰式」は5月21日、中津山公民館で開かれ、佐沼警察署(天野英克署長)と市から中津山コミュニティ運営協議会(久保泰宏会長)へ褒状が授与されました。

市では、交通安全対策に顕著な功績があり、市民の模範となる人などを表彰。中津山コミュニティ運営協議会は交通死亡事故連続ゼロ4千日を達成したことにより表彰されました。久保会長は「地域の皆さんが日ごろから交通安全へ高い意識を持ってくれたおかげ。これからも交通マナーについて広く呼び掛けるなどして一層の啓発活動に励みたい」と決意を新たにしました。



今後も地域が一つになって交通安全に取り組み、交通死亡事故ゼロ5千日を目指します。

友だちと笑顔で再会

市内の小中校で学校再開

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、3月2日から休業していた市内32校の小中学校が、5月25日から再開しました。

このうち北方小学校(成瀬陽子校長、児童183人)では、学校再開日初日に校内放送で感染拡大防止に向けたルールや注意点を説明。手洗い、消毒、教室の換気の徹底や朝の体温測定などが呼び掛けられました。6年生の瀬川宗平くんは「またみんなに会えてうれしい。学校が再開したので、休んでいた分を取り返せるように、勉強を頑張っていきたい」と学校再開の喜びと意気込みを話しました。



市では、今後も子どもたちや保護者が安心して学校生活を送れるよう、感染症拡大防止対策を徹底していきます。

感染症収束に向けて

コロナ対策へ寄付を受領

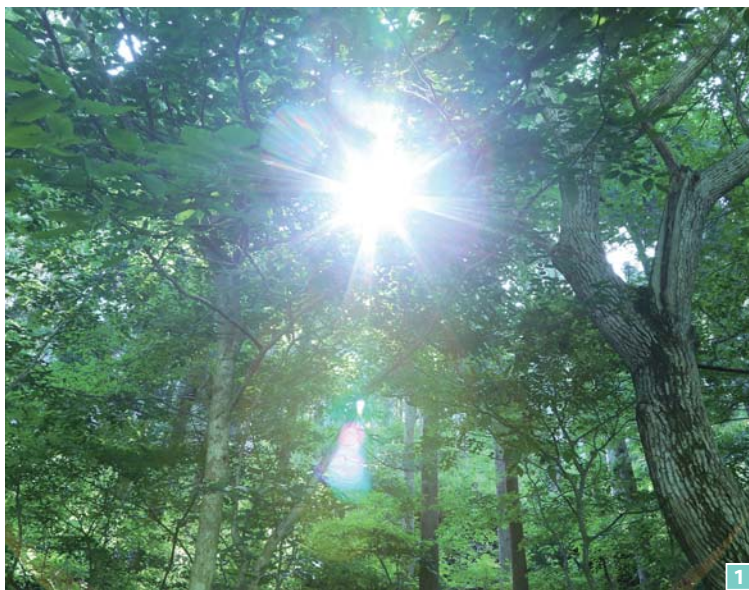
新型コロナウイルス感染症対策にかかる市への寄付を紹介します。いただいた寄贈品や寄付金は、感染症対策として、有効に使わせていただきます。



贈呈日	氏名(団体名)	内容
4/27	匿名個人	マスク9枚
4/28	金山産業	マスク1,000枚
4/30	TKC(宇都宮市)	現金2,000,000円
5/1	グローバルワーク	マスク1280枚
5/7	一関信用金庫(一関市)	現金1,000,000円
	匿名個人	マスク3枚
5/8	佐々木建設	マスク500枚
	自由民主党石越支部	マスク500枚
5/13	エフ・ディ・エヌ(仙台市)	次亜塩素酸水100ℓ
5/14	匿名個人	マスク500枚、消毒用ハンドジェル8本、マスクフィルター100枚
5/15	テクノケアサービス	マスク5,000枚
	三浦 武好(春日部市)	マスク1,200枚

贈呈日	氏名(団体名)	内容
5/20	石越醸造	高濃度アルコール240本(500ml/本)
	アベ美装	現金100,000円
	ジェイマックスシステム(仙台市)	マスク3,000枚
	東日本メディカルシステム(仙台市)	フェイスシールド20個
5/21	登米地区更生保護女性会	手作りマスク381枚(大人用236枚、子供用145枚)
5/25	VISIT東北(仙台市)	次亜塩素酸水生成剤「KYOSEI-JIA」41袋
	鈴根ファーム	黒にんにく360袋
5/29	宮城県建設業協会登米支部	マスク20,000枚
6/1	医療現場にマスクを送る会	医療用マスク1,000枚
	三光化成	フェイスシールド1,000個
	ヘアサロンエアリー	消毒液200本(500ml/本)
6/3	高周	飛沫感染予防対策用パネル10台
	伊豆沼農産	豚丼弁当20個
6/4	匿名個人	現金100,000円
6/5	三光化成	フェイスシールド1,000個
6/8	匿名企業	医療用マスク2,200枚

登米市がNHK「朝ドラ」の舞台に



1

1 登米市の豊富な緑が「森の町」のイメージに2 制作関係者が市長を訪問。東日本大震災時の登米市と沿岸部の絆も描かれる。撮影は今秋を予定3 連続テレビ小説の舞台決定を祝う懸垂幕や横断幕を迫庁舎など4カ所に設置



2



3

NHK連続テレビ小説 来春の舞台は宮城

2021年春から放送予定のNHK連続テレビ小説「おかえりモネ」で、本市が舞台の1つとなることが決定しました。連続テレビ小説で宮城県が舞台になるのは04年の「天花」以来17年ぶり、登米市としては初めてのことです。

ヒロインの転機は登米で訪れる

連続テレビ小説104作品目に当たる「おかえりモネ」は、今を生きる全ての人に捧げたい、現代ドラマ。女優の清原果耶さん(18)がヒロイン・永浦百音(ももね)を演じます。

本市と気仙沼市、東京都が舞台となり、「海の町」気仙沼に生まれ育ち、「森の町」登米で青春を送るヒロイン・永浦百音が、「気象予報」という天気にとことん向き合う仕事を通じて、人々に幸せな「未来」を届けてゆく、希望の物語です。

脚本は、「透明なゆりかご」「サギデカ」「コード・ブルー―ドクターヘリ緊急救命―3rd season」「G線上のあなたと私」などを手掛けた、安達奈緒子(なほこ)さんによる、オリジナル作品です。

オール登米で盛り上げ

市としても、みんなに愛される作品づくりに向けて、撮影に協力しながら、この機会を市のイメージアップや観光誘客につなげるように取り組んでいきます。ドラマに関する情報は、今後、広報紙や市公式ホームページで随時発信していきます。テレビドラマの舞台に選ばれたことを誇りに、オール登米で盛り上げていきましょう。

【問い合わせ】まちづくり推進部観光シニアプロモーション課(観光シニアプロモーション係)

☎02220(23)7331

Information
02

市職員募集

このまちのためにできることがある

行政職員・土木職員・消防職員

■試験区分、職種、採用予定人員など

試験区分	職種	従事内容	採用予定人員	受験資格
初級 (高等学校卒業程度)	行政	一般事務に従事	10人程度	平成6年4月2日以降生まれの人
	行政 (障がい者)	一般事務に従事	1人程度	平成6年4月2日以降に生まれた人で、身体障害者手帳、都道府県知事または政令指定都市市長が交付する療養手帳、精神障害者保健福祉手帳などの交付を受けている人(受験資格の詳細は、市公式ホームページでご確認いただくか、総務部人事課に問い合わせください)
	土木	専門業務に従事	2人程度	平成6年4月2日以降生まれの人
	消防	消防業務に従事	2人程度	

※採用予定人員は、変更することがあります。合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用は、令和3年4月1日の予定です

■試験日程

【試験日】1次試験：9月20日(日)、2次試験：11月上旬または中旬予定

【会場】1次試験：未定(決まり次第ホームページでお知らせします)

2次試験：1次試験合格者に通知

※新型コロナウイルス感染症の影響により、日程などが今後変更となる場合があります。最新の情報は、市公式ホームページをご確認ください(申込者へは別途通知します)

■受験申込

申込書を総務部人事課へ提出してください。申込書と試験実施要項は、7月1日(水)から、人事課と各総合支所窓口にて備え付けるほか市公式ホームページからダウンロードできます。郵便で請求する場合は、封筒の表に「職員採用統一試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記し120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)および連絡先(電話番号)を明記した任意の用紙を必ず同封してください。詳しくは、市公式ホームページをご確認ください。

■受付期間

7月1日(水)～8月5日(水)午前8時30分～午後5時15分[平日]

※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります

【申し込み・問い合わせ】

総務部人事課
(人事研修係)
〒987-0511 登米市迫町
佐沼字中江2-6-1
☎0220(22)2145

医療局職員

■職種、採用予定人員など

職種	採用予定人員	受験資格
看護師	10人程度	【免許保有者】昭和46年4月2日以降生まれの人 【免許取得見込者】昭和56年4月2日以降に生まれ、令和3年3月31日までに卒業見込みで免許取得見込みの人(※長期勤続によるキャリア形成の観点から応募資格に年齢制限を設けています)

※採用予定人員は、変更することがあります。合格者は任用候補者名簿に登録し、登録者の中から採用者を決定します。合格者全員が採用されるとは限りませんのでご注意ください。採用は令和3年4月1日(免許取得見込者は5月1日)の予定です。免許を有している人については4月1日以前に採用する場合があります

■試験日程

【試験日】8月2日(日)

【会場】登米市民病院 地域医療連携センター(多目的ホール)

■受験申込

申込書を医療局経営管理部経営管理課へ提出してください。申込書は、6月22日(月)から経営管理課で配布するほか医療局ホームページからダウンロードできます。郵便で請求する場合は、封筒の表に「(職種名)採用試験申込書請求」と朱書きし、宛先を明記し120円切手を貼った返信用封筒(A4版が入る大きさ)を必ず同封してください。

■受付期間

6月22日(月)～7月22日(水)午前8時30分～午後5時15分[平日]

※郵送の場合は、受付期間中の消印のものに限ります

■合格発表

8月14日(金)に合格者の受験番号を市および医療局ホームページに掲示し、全員に結果を郵送で通知します。

【申し込み・問い合わせ】

医療局経営管理部
経営管理課(人事係)
〒987-0511 登米市迫町
佐沼字下田中25
(登米市民病院内)
☎0220(21)6888

Information
03

地震に備える

耐震改修助成事業をご利用ください



地震は防ぐことができない自然災害です。いつ起こるか予測できませんが、備えることで被害を少なくすることができます。

市は、木造住宅の耐震診断、耐震改修などの助成事業を実施しています。助成事業の件数には限りがありますので、早めに申し込みください。

■市が助成する耐震改修事業

区分	木造住宅		地域集会施設		ブロック塀などの撤去	生垣などの設置
	耐震診断	耐震改修	耐震診断	耐震改修		
事業内容	専門家による木造住宅の耐震診断に対し、その費用の一部を補助します	壁や基礎の補強、腐食部分の改修などを行うことにより、地震に対する安全性を高める工事に対し、費用の一部を補助します	専門家による地域集会施設の耐震診断に対し、その費用の一部を補助します	壁や基礎の補強、腐食部分の改修などを行うことにより、地震に対する安全性を高める工事に対し、費用の一部を補助します	倒壊の恐れがある危険なブロック塀などを取り壊す場合、その費用の一部を補助します	危険なブロック塀などの撤去に伴い、新たに塀を設置する場合、その費用の一部を補助します
補助対象	下記の全てに該当する住宅 ①昭和56年5月31日以前に着工した戸建て住宅 ②木造平屋建てから木造3階建てまでの住宅 ③過去に市の耐震診断を受けていない住宅	市の耐震診断助成事業実施要綱に基づき、耐震改修計画を策定した住宅、もしくは今後受ける耐震診断の構造評点が1.0未満の住宅で、改修工事完了後の総合評点が1.0以上になる住宅	下記の全てに該当する施設 ①昭和56年5月31日以前に着工した地域集会施設 ②木造平屋建てから木造3階建てまでの地域集会施設 ③過去に市の耐震診断の助成を受けていない地域集会施設	市の耐震診断助成事業補助金交付要綱に基づき、耐震改修計画を策定した地域集会施設、もしくは今後受ける耐震診断の構造評点が1.0未満の地域集会施設で、改修工事完了後の構造評点が1.0以上になる地域集会施設(構造評点が0.7未満の場合、建て替えも可能)	①公衆用道路などの路面からの高さが1m以上(擁壁上の場合は60%以上) ②平成14年度以降の実態調査、または今後の実態調査で「D・E」判定のもの ③一部撤去の場合は、路面からの高さを50%以下に改修する場合	①危険なブロック塀などの撤去跡地への軽量の設置工事 ②高さ1m以上の苗木を50%以下の間隔で植栽 ③高さ60%以上のフェンスや板塀の設置
助成内容	市負担額＝14万2400円 個人負担額＝8400円(200平方m以下)～3万9800円(340平方mを超える) ※住宅の延べ床面積によって異なります	上限＝85万円 補助率：対象経費の25分の17 工事内容により、次の加算制度があります ①10万円以上のリフォーム工事を同時に実施する場合 上限＝25万円 ②リフォーム工事をしない場合 上限＝15万円	上限＝16万5600円 補助率：対象経費の3分の2	上限＝66万6千円 補助率：対象経費の3分の2	補助額＝4千円/平方m 上限＝15万円 補助率：対象経費の3分の2 ※隣家との境界や、道路に面していないブロック塀などは対象外になります	補助額＝4千円/平方m 上限＝10万円 補助率：対象経費の3分の2
助成件数	4件	1件	1件	1件	4件	4件
申込期限	令和2年12月15日(火)					
備考	申し込み前に工事などに着手(契約含む)すると、助成の対象外になります。工事業者と契約する前に相談ください					
問い合わせ	建設部住宅都市整備課(建築係) ☎0220(34)2316					

※建物の規模や改修内容などの状況により、助成金額や個人負担額が違う場合があります

※各事業とも年度ごとの事業になります。申し込みの時期により制約などがある場合もありますので事前に相談ください

Information

04

職員が地域に出向きます 出張市役所のご利用を

市民の皆さんが主催する集会や会合などに市職員が出向き、市の政策や事業について説明します。職員派遣の費用はかかりません。

【利用について】市内の団体またはサークルで、おおむね15人以上の参加が見込まれる場合（政治活動や宗教活動、営利活動を目的とする団体を除く）

【開催時間】年末年始を除く午前9時30分から午後9時までのうち、時間は30〜90分とします

【会場】申込団体で会場を準備

してください。費用が発生する場合は、申込者負担となります。市の施設を使用する場合は無料です

【申込方法】まちづくり推進部

まちづくり推進課（迫庁舎2階）に備え付けの申込書（市公式ホームページからもダウンロード可）に必要な事項を記入し、開催希望日の2週間前までに申し込みください

【申し込み・問い合わせ】まちづくり推進部まちづくり推進課（広報係）

☎0220(22)2147

分類	メニュー名	メニューの概要 (説明、解読したいポイントなど)	担当課
健康・福祉	健康なまちづくり	元気とめ！健康づくり宣言について	健康推進課
	よく分かる介護保険と高齢者の福祉サービス	介護保険制度全般(介護保険料と利用料、介護サービスの利用方法、地域包括支援センターの役割)・高齢者福祉サービスについて	長寿介護課
生活・環境	循環型社会の構築に向けた市の取り組み	ゴミの減量化・資源リサイクル	環境課
	マイナンバーカード	マイナンバーカードの仕組み、申請について	市民生活課
市政・まちづくり	税などの賦課	市税、国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、介護保険料の賦課の仕組みについて	税務課
	「うまし、たくまし、登米市」～シティプロモーションってなんだろう～	「うまし、たくまし、登米市」で表す登米市の魅力を、市内外に発信するシティプロモーション事業の取り組みについて紹介	観光シティプロモーション課
	市民と協働のまちづくり	市民と行政による協働のまちづくりについて	市民協働課
産業	市の農業・物産振興・アグリビジネス支援	農地中間管理事業、認定農業者制度、ビジネスチャンス支援事業、6次産業化などのアグリビジネスについて	産業総務課 地域ビジネス支援課
	農地の売買・贈与・貸借などの手続き	農地の売買・交換・贈与・賃借にかかる農地法などの手続きについて	農業委員会

※上記以外のメニューもあります。詳しくは市公式ホームページをご覧ください

Information

05

ご利用ください市奨学資金貸付金

市は、令和3年4月以降に進学・進級する希望者に、奨学資金を貸し付けます。

市育英資金・浅野兄妹奨学資金貸付について

【校種】国内の高等学校、高等専門学校、専修学校（高等課程および専門課程に限る）、短期大学、大学（大学院を除く）

【貸付月額】

区分	貸付月額	
	自宅通学	自宅通学以外
高等学校	1万円以内	3万円以内
高等専門学校	4万円以内	5万円以内
専修学校	4万円以内	5万円以内
短期大学	4万円以内	5万円以内
大学	4万円以内	5万円以内

▼学力Ⅱ最終学年の直近の成績が学年評定3.5以上、または成績順位が上位50%以内の人▼家計Ⅱ経済的理由により修学が困難な人

上杉奨学資金貸付について

【校種】大学

【貸付月額】50万円以内

【貸付期間】▼医学部、獣医学部などⅡ6年以内▼それ以外

Ⅱ4年以内

【応募資格】市内に在住し、学資支払いが困難な人

奨学金共通事項について

【募集人数】予算の範囲内

【募集期間】7月1日(水)～9月4日(金)(土日、祝日を除く)

午前8時30分～午後5時15分受け付け)

【奨学資金の貸し付け】

▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金、上杉奨学資金の重複応募はできません▼市育英資金および浅野兄妹奨学資金は、日

本学生支援機構など、他の機関が運営する奨学資金を借りている、または借りることが決定している(見込みを含む)場合は貸し付けできません

【採用方法】奨学生選考委員会で審査し、教育委員会で決定(令和2年10月開催予定)

【応募書類】①奨学生願書(様式第1号)②学校長推薦書(様式第2号)③健康診断書(任意様式。学校発行のものでも可)④住民票謄本(世帯全員の)

⑤令和元年度納税証明書(世帯全員分および連帯保証人分)⑥令和元年中の世帯全員の収入

が分かる書類Ⅱ所得控除の記載がある所得証明書(確定申告書または住民税申告書の写し、事業収入などがある場合は収支内訳書の写し、給与収入だけの場合は源泉徴収票の写しでも可)

※①と②は市公式ホームページからダウンロードできます

【申し込み・問い合わせ】教育委員会教育部教育総務課(総務係)

☎0220(34)2670

Information
06

国保・後期高齢保険証の有効期限は7月末

「国民健康保険被保険者証」と「後期高齢者医療被保険者証」の有効期限は、7月31日です。新しい被保険者証は7月下旬に郵送します。届いたら、加入者全員分があるか、記載内容に誤りがないかを確認してください。現在使用している被保険者証は、有効期限が過ぎたら破棄してください。70から74歳までの国保被保険者には、高齢受給者証と被保険者証を一体化した「被保険者証兼高齢受給者証」を送付します。

※学生用の被保険者証を持っている人で、学校を卒業するなど学生でなくなった場合や、社会保険に加入するなどした場合は、最寄りの総合支所で手続きが必要です。手続きに必要な書類は事前に問い合わせください
※2021年3月からマイナンバーカードが被保険者証として使えるようになります
【問い合わせ】市民生活部国保年金課(保険給付係・年金医療係)
☎0220(58)2166

インターネット公売を実施

市税などの滞納により市が差し押さえた動産をインターネット公売で売却します。

【公売方法】せり売り
【公売場所】ヤフー株式会社が提供する公売のインターネットオークションシステム上
【URL】<https://koubai.auctions.yahoo.co.jp>
【公売公告】各総合支所の掲示板に公示しています

【日程】7月3日(金)午後1時からインターネットで閲覧可能

【入札参加申込期間】7月3日(金)午後1時～20日(月)午後11時

【入札期間】7月28日(火)午後1時～30日(木)午後11時

【問い合わせ】
総務部税務課
(徴収対策係)

☎0220(22)2169



公売物品の例

Information
07

高齢者福祉事業の概要をお知らせします

市は、在宅の高齢者に対し、さまざまな福祉事業を実施しています。

■外出支援サービス事業

公共交通機関の利用が困難な人に、福祉車両で外出を支援します。

【対象者】介助が必要で、単独でタクシーや公共交通機関を利用することが困難な人

【料金】▼1キ当たり1000円

▼片道30キ以上の場合超過10キにつき1500円

※福祉車両のみの貸し出しは無料(燃料は自己負担)

【利用範囲】病院への通院・入院、社会福祉施設への通所・入退所など

■軽度生活援助事業

食事・食材の確保、家庭内の整理・整頓や家の周りの手入れなど、軽易な日常生活を援助します。

【対象者】65歳以上で1人暮らしの人、高齢者だけの世帯で、日常生活上の援助が必要な人(要支援、要介護認定者は、介護保険サービスを優先します)

【料金】▼生活・家事援助Ⅱ1

時間当たり224円▼その他生活援助Ⅱ1時間当たり1000円

■配食サービス事業

調理が困難な高齢者に、栄養バランスの取れた食事を提供します。

【対象者】65歳以上で1人暮らしの人、高齢者だけの世帯で調理が困難な人

【料金】1食当たり350円(週3回を上限)

■ひとりぐらし老人等緊急通報システム事業

緊急通報装置を無料で貸し出し、急病などの緊急事態に迅速に対応します。

【対象者】おおむね65歳以上で1人暮らしの人、高齢者だけの世帯、1人暮らしの身体障がい者

■介護用品支給事業
紙おむつや介護用品の購入補助として、介護用品支給券を交付します。

【対象者】常時失禁状態にある市町村民税非課税世帯の人

で、次の①～③に該当する人
①要介護4、5 ②要支援1、2 または要介護1～3 ③障害者

手帳などを持っている
※②③の人は、初回申請時のみ「常時失禁状態にある」ことを証明する医師の意見書が必要です

【支給額】▼①月額5千円▼②③月額3千円

■介護家族支援レスパイト事業
緊急の事由により家族が介護できなくなった場合や、1人暮らしの高齢者が自宅で生活困難となった場合などに一時的に宿泊を含む介護サービスを提供します(5日以内で、要支援、要介護認定者は、介護保険サービスを優先)。

【1日の料金】日帰りⅡ458円/宿泊Ⅱ675円
※食費、クリーニングなどは実費負担

■生活支援ハウス事業
高齢などのため居宅で生活する事が不安な人に対し、一定期間住居を提供します(利用定員10人)。

【対象者】60歳以上で1人暮らしまたは夫婦だけの世帯で、家族の援助を受けることが困難な人

【料金】利用者の収入により金額が異なります。食費、部屋の電気料などは実費負担

【問い合わせ】福祉事務所長寿介護課(長寿社会係)

☎0220(58)5551

自然災害の多い季節を迎えます 避難所での感染予防にご協力を

近年、局地的な大雨や集中豪雨により、各地で甚大な被害が発生しています。新型コロナウイルス感染症が流行している状況でも、いつ災害が発生するか分かりません。

避難所は密閉、密集、密接の3つの密の状況になる恐れがあり、感染拡大のリスクが高まります。危険な場所にいる人は避難することが原則ですが、避難先は指定避難所だけではありません。この機会に安全な場所に住んでいる親戚や知人宅などへの避難もご検討ください。

■避難所へ避難するときは
避難所では、マスクの着用や手洗いの励行など、感染症対策が必要となりますので、替えのマスクや体温計、消毒液などの感染対策用品を持参してください。

■事前の準備が大切
災害対応には、事前の準備が大切です。市が各世帯に貸与している「緊急告知ラジオ」の点検、市公式ホームページや洪水ハザードマップなどを活用して、事前に指定避難所

の場所や経路を確認するなど、自分で身を守る行動がとれるよう日頃から防災への意識を持つよう心掛けてください。

また、洪水や土砂災害の場合、避難所に避難するよりも自宅の二階以上に避難する方が安全な場合もありますので、周辺の状況を確認して避難してください。

■緊急告知ラジオを事業所へ
災害などの緊急性の高い情報は、防災行政無線、メール配信サービスなどのほか、緊急告知ラジオで放送しています。

これまで、市内に住民登録のある世帯主へ緊急告知ラジオを貸与していましたが、希望する市内の事業所に対しても、緊急告知ラジオを無償貸与します。

【貸与内容】市内に法人登録のある事業所に対し、1台を無償貸与

※法人登録単位で1台とします。事務所、工場など建物単位での貸与ではありません

【申込方法】申請書(市公式

ホームページからダウンロード)に必要事項を記入し、市内に法人登録のある事業所であることが分かる書類(法人登記事項証明書や法人市民税申告書の写しなど)を添付し総務課へ提出
※詳細は市公式ホームページをご確認ください
【問い合わせ】総務部総務課(防災係)
☎0220(22)2091

災害などの緊急情報は、メール配信サービスや防災行政無線、市公式ホームページ、はっとエフエムなどでお知らせしています。

市メール配信サービス



防災、防犯、市の行事などを登録されたメールアドレスに随時配信。パソコン、携帯電話、どちらでも登録可能です。登録用URL: <https://mail.cous.jp/tomecity/>



緊急告知ラジオ

確実に緊急情報が届けられるよう、緊急告知ラジオを市内全ての世帯に1台ずつ無償で貸与しています。緊急時には、ラジオが自動的に起動し、はっとエフエムを通じて、緊急情報を放送します。通常時は電池を入れ、コンセントにつないでご利用ください。



H@!FM(はっとエフエム)

各種市政情報を定刻に放送。災害や犯罪などの緊急時には、番組の途中でも随時情報を放送します。
H@!FM周波数: 76.7MHz

市公式ホームページ

災害時の避難情報や避難所の開設に関する情報のほか、洪水ハザードマップや各種防災情報をご覧いただけます。
URL: <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



ごみの受け入れについて

一般家庭から発生した燃やせるごみ、燃やせないごみ、埋立ごみ、粗大ごみや事業所から発生する一般廃棄物は、クリーンセンターに直接搬入することができます。

しかし、受け入れできないごみを搬入されるケースがありますので、間違いやすいものについて紹介します。

ごみの減量化および資源リサイクル化の推進のため、市民皆様のご理解とご協力をお願いします。

■庭木を剪定した枝葉など

受け入れできる枝葉や草は、住居敷地内の杉を除く庭木や竹、庭草です。

屋敷の周囲に設置された屋敷林や垣根、街路樹、竹林を剪定した枝葉や木の根、田んぼや畑の草、住居敷地内の杉は受け入れできませんので、民間の廃棄物処理業者に依頼し、処分してください。

なお、庭木や竹、庭草でも、受け入れできる長さや太さの基準があります。詳しくは、各世帯に配布しているごみ収集カレンダーや市公式ホームページでご確認ください。

■家屋の解体ごみ

家屋の新築やリフォームなどに伴い建設業者や大工さん、解体業者などに解体作業を依頼した場合の解体ごみは、廃棄物処理法により作業の受注者が処分することに定められているためクリーンセンターでは受け入れできません。

【問い合わせ】環境事業所クリーンセンター

☎0225(76)0102

Information

09

アメリカシロヒトリを 駆除しましょう

アメリカシロヒトリは、サクラやクワなどの樹木に被害を与える害虫です。被害が発生した場合は、樹木所有者が責任を持って駆除処理をお願いします。

温暖な気候が続いた場合は、早期の発生が予想されますので、早めの駆除対策をお願いします。

【発生時期】年2回(例年6月中旬～7月中旬、8月中旬～9月中旬)

【駆除用機器の貸し出し】行政区などで地域共同駆除をする場合、無料で高枝切りばさみや動力噴霧器などを貸し出しています。また、高枝切りばさみは、個人・事業所へも貸し出しています

※駆除用機器は、各総合支所に備え付けていますので、市民課窓口へ申請してください
【問い合わせ】市民生活部環境課(生活環境係)

☎0220(58)5553



子どもたちの夢をたくさん乗せたこいのぼり

「鯉の夢のぼり計画」は5月11、12の両日、北方小学校(成瀬陽子校長、児童183

人)で実施され、学校の正面玄関に全長3mほどのこいのぼり3匹が飾られました。「鯉の夢のぼり計画」は、新型コロナウイルスの影響により外で遊べない子どもたちに、夢を持って前向きに頑張ってもらいたいという願いを込めて実施。登校日に児童と教員がうろこに見立てた用紙に夢を書き、こいのぼりに貼り付けました。夢を乗せたこいのぼりが飾られると、子どもたちから歓声が上がります。夢の話で盛り上がりました。

登米市の公共施設

⑫「米山地区公共施設再整備」導入の可能性を調査

～市民の皆さんと未来の公共施設と一緒に考えるため、公共施設の再編についてシリーズで紹介しています～

文部科学省では、全国の公共施設の約4割を占める学校施設などにおいて、PPP/PFI*事業の検討を支援するとともに先導的な事業を収集・分析し、成果を全国に発信・普及するため、平成29年度から「文教施設における多様なPPP/PFIの先導的開発事業」を募集しており、全国のモデルとなる事業を年間3件程度選定しています。

市では、昨年11月に開催した「地域活性化PFIフォーラム」で提案された「米山地区公共施設再整備」を応募。モデル事業として選定されました。

※官と民が連携し、民間の資金や経営、技術的能力を活用して公共施設の建設、維持管理、運営などを実施すること

■導入可能性調査の実施

米山地区公共施設再整備は、学校再編に合わせた公共施設の集約による多世代交流拠点づくりを目的に、米山総合支所と道の駅米山の周辺に統合小学校を中心とした複合施設の整備を検討。年度内に導入の可能性を調査し、基本計画を策定します。本事業の経費は文部科学省からの委託金で賄われます。

■イメージ図

統合小学校に加え、米山総合支所と公民館、体育館などを複合施設として建て替えて公共施設エリアと



するとともに、道の駅米山の機能強化によって、道の駅エリアの活性化を図ります。

米山地区公共施設再整備では、現総合支所の建物部分を統合小学校整備敷地に位置づけ、現公民館・体育館は、公民館、子育て施設、高齢者施設、総合支所機能を持つ複合施設として整備。学校と複合施設の接合部分は共有のサロンエリアとして活用します。

公民館には、生きがい活動支援、高齢者サービスを同居させ、高齢者の居場所となるような軽作業スペース兼サロンテラスを想定。この他、医療やカフェなどのテナントの入居も検討していきます。

■実現に向けて

本年7月から、米山地区の皆さんや地元企業を中心とする産学官金の「公民連携地域プラットフォーム」の協力を得ながら、市場調査や事業方式、資金調達方法などの事業計画を立てて検討し、年度内に実施方針を定める予定です。

【問い合わせ】総務部総務課(財産係) ☎0220(22)2091

健康

7月の献血日程

- ① 4日(土)
 - ▶イオンタウン佐沼
 - 10:00～11:45
 - 13:00～16:30
- ② 19日(日)
 - ▶イオンタウン佐沼
 - 10:00～11:45
 - 13:00～16:30
- ③ 28日(火)
 - ▶登米合同庁舎
 - 13:30～16:30



※日程は変更になる場合がありますので、最新の日程は、市公式ホームページをご覧ください。

【問い合わせ】
市民生活部健康推進課
(保健推進係)
☎ 0220(58)2116

自殺予防
仙台いのちの電話
誰にも言えない気持ち
聞かせてください。
☎ 022(718)4343

ひきこもり
ひとりで悩まないで
宮城県ひきこもり地域支援センター
☎ 0229(23)0024

子ども夜間安心コール

- 電話番号
#8000
(プッシュ回線の固定電話、携帯電話から)
☎ 022(212)9390
(プッシュ回線以外の固定電話、PHSから)
- 相談時間
毎日午後7時～翌朝午前8時

休日・夜間診療案内

休日・夜間診療案内は下記の番号です(24時間対応)
☎ 0229(24)2267

総合健診・がん検診を開始します

新型コロナウイルス感染症対策のために延期していた、総合健診・がん検診を7月から開始します。

開始するにあたり、健診会場内のアルコール消毒、換気、職員のマスク着用など、感染予防対策を徹底。健診会場内の混雑回避のため、例年総合健診時に実施している結核・肺がん検診を総合健診とは別の日に実施します。詳しい日程は、受診票の配布時にお知らせします。

■健診受診時のお願い

- ▼マスクを着用してください
- ▼発熱やかぜの症状のある人は、受診を控えてください
- ▼健診会場入口や会場内にアルコール消毒液を用意していますので、手指消毒にご協力ください

※今後の新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては、健診日程の変更や中止する場合があります

■地域ぐるみでがん検診

がんは、定期的に検診を受診することが早期発見につながります。

市民のみなさんで各種がん検診などを活用して、健康管理をすべく取り組んでいきましょう。

▼胃がん検診
35歳以上が対象です。

▼乳がん検診

30～39歳の女性と40歳以上の偶数年齢の女性が対象です。

▼子宮がん検診

20歳以上の女性が対象です。

20歳代の子宮がんが増加しています。積極的に検診を受けましょう。

▼大腸がん検診

40歳以上が対象です。

※検診申込書に「職場や病院等で受診する」と記入した人

には受診票は送付しません

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎ 0220(58)2116



7月の休日当番医

日	休日急患当番医	歯科休日当番医
5(日)	豊里病院(豊里町) ☎0225(76)2023	豊里病院歯科(豊里町) ☎0225(76)2023
12(日)	米川診療所(東和町) ☎0220(45)2301	高橋歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7411
19(日)	米谷病院(東和町) ☎0220(42)2007	高橋歯科医院(登米町) ☎0220(52)3210
23(水)(祝)	わたなべ内科クリニック(迫町) ☎0220(21)5335	ちば歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)6007
24(金)(祝)	サンクリニック(南方町) ☎0220(29)6060	津山歯科診療所(津山町) ☎0225(68)3244
26(日)	佐幸医院(迫町) ☎0220(22)7003	フジ歯科クリニック(迫町) ☎0220(22)7751

●診療時間 9:00～17:00
【休日急患当番医】
●第2次診療 登米市民病院 ☎0220(22)5511
【問い合わせ】登米市医師会 ☎0220(22)2084
※月～金曜日(休日を除く)
【歯科休日当番医】
【問い合わせ】市民生活部健康推進課 ☎0220(58)2116
※当番医は、変更する場合があります。各医療機関に確認の上、受診ください。

石巻市夜間急患センター

●診療科目 内科、外科、小児科 ※原則応急処置まで
診療時間など、詳しくは問い合わせください。
【問い合わせ】石巻市夜間急患センター(石巻赤十字病院敷地内) ☎0225(94)5111

7月のこころの相談

日	場所・受付時間・担当・予約先
10(金)	登米総合支所 13:30～15:30 医師
20(日)	中田保健福祉会館 13:30～15:30 臨床心理士
27(日)	南方保健センター 13:30～15:30 精神保健福祉士

精神科の医師などが相談に応じます。安心してご相談いただくため、完全予約制です。相談日(土日、祝日を除く)まで、お住まいの総合支所まで申し込みください。
迫総合支所 ☎0220(22)5554
登米総合支所 ☎0220(52)5054
東和総合支所 ☎0220(53)4113
中田総合支所 ☎0220(34)2311
豊里総合支所 ☎0225(76)4113
米山総合支所 ☎0220(55)2112
石越総合支所 ☎0228(34)2113
南方総合支所 ☎0220(58)2113
津山総合支所 ☎0225(68)3114

登米市民病院小児科救急診療

●日曜日:受付時間9:00～16:30
●夜間:小児(6歳以上)の診察を希望する場合はご連絡ください
【問い合わせ】登米市民病院
☎0220(22)5511

一般向け

子ども向け

PICKUP_04 「被災したあなたを助ける
お金とくらしの話」



岡本 正／著
地震、津波、台風、豪雨、土砂崩れなど、だれもが災害に遭う可能性がある日本列島。災害に遭っても、前を向いて一歩を踏み出すための希望を伝える一冊。

PICKUP_05 「カメの甲羅はあばら骨」



川崎 悟司／著
カメの甲羅、ゾウの鼻、キリンの首など23種の動物の特徴ある体の一部を人体で表現。動物の体のつくりや進化について学べる動物図鑑です。

PICKUP_06 「木になった亜沙」



今村 夏子／著
誰にも料理を食べてもらえない亜沙は、木になりたいと願いながら人生を終える。生まれ変わった亜沙と若者の話など奇妙で純粋な3つの愛の物語を収録。

PICKUP_01 見つけてのぼそう！
「自分の強み」



足立 啓美、吾郷 智子／著
ポジティブ心理学の世界的に権威がある研究に基づいた24の性格的な「強み」の中から、自分の持っている「強み」を発見して、生かす方法が学べます。

PICKUP_02 めんどくさがりなきみのための
「文章教室」



はやみね かおる／著
小説を読むだけで、文章力が上達。中学2年生の男の子を主人公に、何を書いていいかわからない場合の解決法や、うまい文章の書き方などを教えます。

PICKUP_03 「すきまっこちゃん」



竹与井 かこ／作・絵
家のすきまに落ちて生まれた、すきまっこちゃんたち。ある日、仲間のこんべいとうっこがアリにさらわれてしまいます。すきまっこちゃんの仲間を探す冒険のお話。

続々新刊が入荷。詳しくは市公式ホームページで

●Library Topics

みんなの図書館

利用者の声や図書館のイベントなどをお知らせします

中田図書室で雑誌の貸出開始

迫図書館と登米図書館で実施していた雑誌の貸出しサービスを4月から中田図書室でも開始しました。

雑誌のバックナンバーは貸し出しできます。雑誌も貸出冊数に含まれ、貸出期間も貸出日の翌日から14日間です。自動貸出機の利用も可能ですのでご利用ください。

中田図書室で取り扱う雑誌

サンキュ！、MOE、サライ、アニメディア、クロワッサン、ひよこクラブ、きょうの料理、S-style、暮しの手帖、Hanako、日経ヘルス、やさい畑、コトタイム、文藝、園芸ガイド、一個人、レタスクラブ、Mart、家の光

一放送大学の講義を中田図書室で受講一

放送大学登米視聴学習室が4月2日、中田図書室内にオープンしました。学習室のDVDなどの教材は、放送大学の学生をはじめ、市民の皆さんも視聴できます。

詳しくは、中田図書室のホームページをご覧ください。

- 開館時間 午前9時～午後5時
- 休館日 毎週月曜、祝日、年末年始など
(中田図書室は祝日も開室)
※その他、館内整理など不定期での休館もありますので問い合わせください
- 問い合わせ 迫図書館 ☎0220(22)9820
登米図書館 ☎0220(52)5330
中田図書室 ☎0220(34)8081

This Month
Pick Up
Hot
Communication

Books

Health

Young

Dream

Child

Half
Century

One's
Home

いつまでも

お元気で

おめでとつございます

祝100歳



尾形 恵美さん
(迫町・中江)

大正9年4月24日生まれ

北海道北見市で生まれ、札幌、盛岡などで青春時代を過ごした恵美さん。仙台で就職後、タイプライターを学び仕事のため中国へ。帰国後、24歳で達郎さんと結婚し満州で新婚生活を送りました。

現在が高齢者向け住宅に入居。上品で穏やかな恵美さんは、多くの人が慕われています。娘の有智子さんは「読書家の母は、人生のお手本です。これからも体に気を付けて、一日一日を大事に過ごしてほしい」と話していました。



伊藤 なみこさん
(迫町・茂栗)

大正9年5月27日生まれ

19歳で結婚したなみこさんは、裁縫が得意で、親戚中から着物の仕立てを頼まれるほどでした。38歳で夫を亡くしてからは、夏は農業、冬は縄など、子どもたちから「いつ寝て起きているのか分からなかった」と

言われるほど働き通しの日々を過ごし、4人の子どもを育て上げました。「固かった手が、今はぼやぼやになったね」と、子どもたちが語りかけると、「生活するために、うんとかしゃいだもの」と、ほほ笑んでいました。



西條 正夫さん
(登米町・鉄山)

大正9年5月24日生まれ

米山町米岡出身の正夫さんは、20歳で無線通信員として軍隊に入隊。復員後結婚し、3人の子どもを授かりました。3年前に脳梗塞を発症しましたが、持ち前の我慢強い性格で、リハビリに励み、杖なしで歩ける

までに回復。現在は高齢者向け住宅に入居し、趣味のジグソーパズルをして過ごしています。正夫さんは「皆さんのおかげで100歳を迎えることができました。ありがとう」と周囲に感謝の思いを伝えました。

ハンセン病への偏見や差別のない社会を目指して

■根強く残る偏見や差別

平成8年に「らい予防法の廃止に関する法律」が施行され、明治時代から1世紀近く続いた隔離政策はようやく終わりを告げました。

しかし、ハンセン病療養所に入所していた人の中には、完治したにもかかわらず、今でも療養所にとどまる人が少なくありません。高齢で身寄りがいないことや、長期間にわたり社会との交流を絶たれてきたこと、ハンセン病に対する偏見や差別が今なお根強く残っていることから、社会復帰が難しい状況になっています。

■偏見や差別をなくすために

国は、ハンセン病の患者・元患者の社会復帰を支援していますが、住みよい社会にしていくためには、ハンセン病に対する偏見や差別をなくしていく必要があります。

ハンセン病について一人一人が正しい知識を持

ち、ハンセン病の患者・元患者、家族が受けてきた過去の歴史を考えながら、相手の人権を尊重する気持ちを持つことが大切です。

近年、学校の子どもたちが療養所の見学に訪れ、入所者の話を聞いたり、療養所で地域の人たちとの交流会が開かれたりするなど、ハンセン病に対する知識と理解を深めるための活動も広がってきています。

【よくある誤解・思い込み】

感染力が強い。遺伝病である。不治の病である。

【正しい知識】

感染力が弱く遺伝することはありません。日常生活で感染する可能性はほとんどなく、感染しても発病することはまれです。早期発見と適切な治療により完治します。

【問い合わせ】市民生活部健康推進課(保健推進係)

☎0220(58)2116

千葉 允稀さん(25)

ちば・みつき

中田町・加賀野一

★**身長と血液型** 179㎝でA型です。

★**現在は** 昨年5月に迫町にオープンした鶏のから揚げ専門店のもり山で店長として働いています。昔から料理が好きで飲食業に興味がありました。自分の作業だけでなく、スタッフの指導や責任があり大変ですが、これからの人生にもっとつらいことがあると思えば、これくらい頑張ろうという気持ちになれます。この仕事が自分に向いているのかはまだわかりませんが、お客さんからの「うわさを聞いて買いに来た」とか「おいしかったよ」というちょっとした一言に励まされています。から揚げといえば登米市においしいお店があるよと言われるようになることが目標ですね。

★**自分の性格** 周りからは明るくて活発だねと言われます。初めて会った人でも気兼ねなく話せますね。

★**趣味は** 最近をよく釣りに行きますね。アイナメやソイなどのロックフィッシュを狙った海釣りや川、沼ではブラックバス釣りを楽しんでいます。釣り上げた時の勝負に勝った感じが好きですね。

★**理想の女性像** 自分がやんちゃなので、優しく、諭してくれるような人がいいですね。

★**今やってみたいこと** キャンプですね。友だちの話聞いていたら、自分もやってみたくなりました。

★**登米市について一言** 市外に住んだこともありますが、戻ってきたら、あらためて居心地がよくて住みやすいまちだと思いました。登米市が好きなのでこれからも住み続けたいですね。



～「わが家のアイドル」を募集～

市内の3歳までの子どもたちを募集しています。家族の記念にいかがでしょうか。投稿お待ちしております。
 <応募方法>①氏名(ふりがな)・性別②住所③行政区④生年月日⑤電話番号⑥掲載する保護者氏名⑦コメント(50字以内)⑧写真データを添付してください<応募先>まちづくり推進部まちづくり推進課広報係
 〒987-0511 迫町佐沼字中江二丁目6番地1 Eメール:koho@city.tome.miyagi.jp 電子申請:
<https://www.shinsei.elg-front.jp/miyagi/uketsuke/dform.do?acs=212IdolMyHome>

電子申請 QR コード



Dream

ぼくとわたしの夢

Monthly Hot Communication

伊藤 琉衣さん

いとう・るい 津山中1年
津山町・本町一丁目

普段の会話から夢を意識して

アナウンサーになりたい。それがぼくの夢です。理由は、ニュース番組を見ていた時に、緊急で入ってきた新しい情報を慌てず、丁寧に伝えるアナウンサーの姿がとても格好よく見えたからです。

小学校では放送委員会に所属し、昨年の夏休みにはアナウンス技術講習会にも参加しました。ぼくは、放送する時に早口になってしまいますが、本物のアナウンサーから呼吸法や口の開き方、人前で話すときの心構えを教えてもらったことで、焦らず心にゆとりを持って話すことの大切さを学びました。

話すことは生活の一部です。普段の会話の中でも、口の開き方や話し方を意識して、自分の気持ちを伝えられるようにしていきたいです。

そして、憧れのアナウンサーを目指して、一步一步夢に向かって進んでいきたいと思えます。

Child

わが家のアイドル

Monthly Hot Communication



阿部 優紀くん(1歳)

2018年7月31日生まれ
迫町・坂戸 寿勝さんの次男
みんなにかわいがられる4人きょうだいの末っ子。いたずらっ子でアイスクリームが大好きです。



五十嵐 美月ちゃん(1歳)

2018年10月28日生まれ
中田町・下道 棕さんの長女
いつもにこにこ、食べるの大好き。いっぱい食べて大きくなあれ。生まれてくれてありがとう。



五十嵐 蓮くん(2歳)

2017年7月24日生まれ
中田町・下道 啓太さんの長男
元気いっぱい家族を笑わせてくれるね。うるさすぎるくらいだけど、いつまでも素直で健康に育ってね。

Half Century

寄り添い半世紀

Monthly Hot Communication

二人で一人、いたわり合って



阿部 昇さん (84)

陽子さん (82)

津山町・横山9区

1958(昭和33)年11月入籍

★二人のなれ初めは

【昇】お見合いだったね。仲人さんに紹介されて、姉と一緒に会いに行ったね。

★お互いの第一印象は

【昇】おとなしそうでいい子だなと思ったよ。

【陽子】あっさりした感じの人だったね。やさしそうで前向きな人だなと思ったよ。

★結婚当時の思い出は

【昇】登米町の映画館によく映画を見に行ったね。仙台七夕にも行ったな。映画は好きで、今でも二人で行くよ。

【陽子】初めて養蚕ようさんをしたね。竹で編んだかごで飼育していた、繭になるまでが大変。

★お互いの性格は

【昇】頑張り屋だね。

【陽子】とにかく真面目で、毎日盆栽の手入れや畑仕事をし
てるね。

★夫婦円満のコツは

【昇】ぶつからないで、ハイハイって聞くことかな(笑)。

【陽子】二人で一人だから、お互いのいたわりが大事だね。

★これからしたいことは

【陽子】グラウンドゴルフやパークゴルフして、毎日二人で忙しく過ごしている。これからも元気で続けたいね。

【昇】振り返るとあつという間、趣味も仕事も一生懸命やって、人生楽しまないと。

One's Home

ふるさとへの思い

Monthly Hot Communication

「故郷への思い」

私は1961(昭和36)年、15歳で上京しました。それだけに中学校の思い出はひとしおです。登米中学校は、私の人生のスプリングボードでした。熱心な担任の先生に恵まれ、温かく見守り励ましていただいたことを、最近しみじみ思い返すことがあります。

担任は、1年次が数学の太田先生(あだ名はシスターボーイ)、2年次が英語の荒井先生(キューピーさん)、3年次が国語の阿部先生でした。阿部先生は私が東京の高校への進学に迷っている時、ぐっと背中を押してくれました。

道歌に「年を経て 浮き世の橋を 見返れば さても危うく 渡りつるかな」とあります。誰にとつても人生は平

大槻 紀夫さん(74)

東京登米会会長補佐
登米町(下町)出身



たんというわけにはいきません。阿部先生から卒業時、「真摯」という言葉を送別の辞としていただきました。「危ういとき」には、この「真摯」という護符に何度か助けてもらったものです。中学校の先生方は忘れえない恩師です。

登米中学校は、当時、英語教育に力を入れており、そのせいか英語が好きになりました。大学を卒業し、帝人に入社。英語に無縁な人事の仕事長く担当していたのですが、50歳を過ぎてから、ヨーロッパ総支配人としてオランダで仕事を
をする機会に恵まれました。登米中学校の英語教育があったればこそと感謝しています。

この頃、ふと学校で習った唱歌のメロディーが浮かぶことがあります。「菜の花畑に入日薄れ：」「木枯らしとだえてさゆる空より：」など、しみじみと叙情あふれる歌詞のおかげで、田舎の懐かしい情景が脳裏によみがえってきます。年を取るにつれ折に触れ幼少の頃を思い起こすことが多くなりましたが、登米で過ごした15年間は幸せな人生の一コマだったからだと思います。豊かな自然、良い恩師、温かい人たち。いい故郷を持ったことに感謝しています。

おらほの産直

産地直売所 「いしこし大好き」



お客さんとの触れ合いが楽しいと話すスタッフの皆さん。作っている人の顔が見える地域に根差したお店です。

今月は、産地直売所「いしこし大好き」の佐藤律子店主に話を伺いました。

Q「いしこし大好き」はどのようなお店ですか

石越町に産地直売所がなかったことから、2001年4月にオープンしました。石越町の野菜や山菜、手作りの総菜などを販売しています。

お店は販売するだけでなく、地域の皆さんの集いの場にすることも目的の一つ。アットホームな雰囲気の内にはお客さんや会員の触れ合いの場になっています。

Q人気商品やおすすめ商品

どを教えてください

朝採りの新鮮な野菜、山菜がおすすめですよ。今の時期は、タケノコやキュウリ、トマトですね。お客さんの献立を聞いて、食材選びやレシピのアドバイスもしています。

また、地元産の新鮮な食材を使用した、出来たての総菜や弁当なども販売しています。



旬の食材の手作り弁当はお店の人気商品。1個500円



色鮮やかな季節の花が店内を華やかに彩ります

す。みそと小麦粉などをかき混ぜて揚げた、ピリ辛の「みそやき」はオープン当時から人気の一品です。店内には飲食スペースもあるので、お茶を飲みながら、ゆっくりくつろぎに来てください。

【問い合わせ】産地直売所「いしこし大好き」
☎0228(34)3623

まちの文芸

俳句・川柳

作品募集!

●8月号は短歌です。住所・氏名・電話番号を記入し、6月30日(火)までご応募ください。作品・氏名には全てふりがなを振ってください。
●応募者多数の場合選考して掲載します。

俳句

蝌蚪の群れ子も群れ遊ぶ田んぼ道

遠足のわくわくも詰めリュックかな

休校の続く校庭花は葉に

小流れを狭めて岸の花は葉に

葉桜や私荷の丘の芭蕉句碑

どくだみの群るる裏徑お社へ

藤の花朝日を受けて輝けり

小野寺智子 (迫)

菅原れい子 (迫)

及川 豊子 (東和)

首藤 恭子 (東和)

菅原いよ子 (東和)

須藤 捷子 (東和)

千葉 勝保 (東和)

灯明のかすかに揺れて春の月

春月やゴッホの夜のカフェテラス

通夜退くや天心近き春の月

地震去り心にのこる春の月

古裕母のかたみのしみひとつ

麦秋や手繰りよせたき峡一景

北上川の風を孕みてこいのぼり

轉りに歩調ゆだねる万歩計

小野寺夕へ子 (中田)

佐藤 昭 (中田)

高橋 武比古 (中田)

山内 成子 (中田)

大友 ふき江 (津山)

西條 榮孝 (津山)

佐藤 みゑ子 (津山)

佐藤 喜美子 (津山)

情報場 広場 Information

掲載している情報は、新型コロナウイルス感染症の影響などに伴い変更になる場合があります。

募集

国家公務員税務職員 採用試験を実施

仙台国税局は、税務のスペシャリストとして活躍するバイタリティーあふれる税務職員を募集しています。
国の財政を支える税務職員に、チャレンジしてみませんか。

【受験資格】①令和2年4月1日において高校卒業後3年を経過していない人および令和3年3月までに高校を卒業する見込みの人②人事院が①に準ずると認める人

【受験申込受付期間】6月22日(月)～7月1日(水)

【申込方法】インターネットで申し込みください

▼国家公務員試験採用情報

夜間納税相談窓口 (6月・7月分)

【日時】6月25日(木)
7月30日(木)
いずれも午後8時まで

【場所】総務部税務課
(迫庁舎1階)

【問い合わせ】
総務部税務課(徴収対策係)
☎0220(22)2169

NAV I
https://www.jinji.go.jp/saiyo/saiyohum.html

【第1次試験日】9月6日(日)

【問い合わせ】
▼仙台国税局人事第二課(試験研修係)
☎0222(263)1111
(内線3236)

▼人事院東北事務局
☎0222(221)2022

第69回県統計グラフ コンクール作品を募集

県は、統計知識の普及と統計の表現技術の研さんに役立つため、統計グラフコンクール作品を募集します。

【テーマ】自由です。ただし、小学4年生以下は、児童が観察した結果をグラフ化したもの

【部門】①小学1・2年生の部
②小学3・4年生の部
③小学

5・6年生の部
④中学生の部
⑤高等学校以上の生徒、学生および一般の部
⑥パソコン統計グラフの部

【規格】72・8センチ×51・5センチ(B2版)

【応募期限】9月2日(水)必着

【申し込み・問い合わせ】県震災復興・企画部統計課(企画普及班)
〒980-8570/仙台市青葉区本町3-8-1

自衛官を募集します			
募集課目	応募資格	受付締切	試験期日
航空学生 (海上自衛隊)	18歳以上23歳未満の人 (高校などの卒業見込みを含む)	9/10(木)	【1次試験】9/22(火) 【2次試験】10/17(土)～22(木) 【3次試験】11/20(金)～12/16(火)
航空学生 (航空自衛隊)	18歳以上21歳未満の人 (高校などの卒業見込みを含む)	9/10(木)	【1次試験】9/22(火) 【2次試験】10/17(土)～22(木) 【3次試験】11/14(土)～12/17(火)
一般曹 候補生	採用予定月の末日現在、 18歳以上33歳未満の人	9/10(木)	【1次試験】9/18(金)～20(日) 【2次試験】10/9(金)～14(火)
自衛官 候補生	採用予定月の1日現在、 18歳以上33歳未満の人 ※32歳の方は、採用予定月の3カ月後の末日現在、33歳に達していない人	通年	受付時にお知らせ ※令和3年3月に高校卒業予定者などの採用試験は令和2年9月16日(水)以降に実施

【問い合わせ】自衛隊 宮城地方協力本部 登米地域事務所 ☎0220(34)2244
※給与・処遇など、詳しくは問い合わせください

放送大学 10月生を募集します

放送大学では、令和2年10月入学の学生を募集しています。

放送大学は、テレビ・ラジオによる放送やインターネットを利用して自宅で学べる大学です。働きながら学んで大

☎0222(211)2451

確かな技術で まかせて安心 広告

電気工事・オール電化工事・電気通信工事
太陽光発電設備工事・IH、エコキュート・消防設備工事・点検

有限会社 五島電機

登米市中田町宝江新井田字荒谷60-1
TEL.0220-34-3349 FAX.34-5792

エネルギーに夢をのせて 広告

KUMANEN
熊谷燃料住設株式会社

快適生活 創造企業
ドリームくん

災害時安定供給施設

■アクアショップ KUMANEN ■BFCクマナン 【関連企業】
■コインランドリー-清潔空間 ■なごみの家きらり ■関ネオウィング

TEL.0220-22-2415(代) FAX.0220-22-6732
http://www.kumanen.jp E-mail:info@kumanen.jp

住宅入居者を募集

募集する住宅	
定住促進住宅	迫定住促進住宅 1号棟201号室(2階) (迫町佐沼字中江一丁目13番地4) ▶ 募集戸数 = 1戸(3DK) / 家賃月額 = 3万500円 / 駐車場利用は1台まで
	迫定住促進住宅 2号棟404号室(4階) (迫町佐沼字中江一丁目13番地4) ▶ 募集戸数 = 1戸(2DK) / 家賃月額 = 2万2100円 / 駐車場利用は1台まで
特定公共賃貸住宅	津山柳津四丁目特定公共賃貸住宅 1号(平成15年) (津山町柳津字本町67番地) ▶ 募集戸数 = 1戸(1LDK) / 家賃月額 = 3万円 ~ 4万7000円 / 駐車場利用は1台まで

【入居資格】住宅に困っている世帯
 ※定住促進住宅は一定以上の所得があること、特定公共賃貸住宅は所得が一定基準額の範囲内であることなどの入居要件があります。詳しくは建設部住宅都市整備課へ問い合わせください

※駐車場利用は、別途1台2千円かかります
 ※重複しての申し込みはできません
 ※東和定住促進住宅、豊里定住促進住宅、石越定住促進住宅は随時入居者を募集しています
 ※詳しくは、建設部住宅都市整備課まで問い合わせください

【申込期限】7月2日(木)※期限厳守・郵送不可
【申し込み】各総合支所市民課または建設部住宅都市整備課
【問い合わせ】建設部住宅都市整備課(住宅係)
 ☎0220(34)2316

学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で約9万人の幅広い世代、職業の人が学んでいます。
 心理学、福祉、経済、歴史、文学、情報や自然科学など、幅広い分野を1科目から学ぶことができます。
 15歳以上であれば、1科目から学習する選科履修生・科目履修生として入学できます。

【出願期限】
 ▼第1回 8月31日(月)
 ▼第2回 9月15日(火)
【申し込み・問い合わせ】放送大学宮城学習センター
 ☎022(224)0651

石巻高等技術専門校 配管科訓練生を募集

【内容】各種配管施工ができる技能の習得
【訓練期間】9月25日(金)～令和3年3月10日(水)
【対象者】就職のために各種配管施工技能を習得したい人
【募集人数】5人

「ひとり親家庭等」就業支援講習会を開催

【募集期間】7月1日(水)～8月31日(月)
【選考】9月7日(月)に石巻高等技術専門校で面接を実施
【費用】教科書代、作業服代など2万5千円程度
 ※受講料は無料
【申し込み】最寄りの公共職業安定所(ハローワーク)
【問い合わせ】石巻高等技術専門校
 ☎0225(22)1719

県では、県内にお住まいのひとり親家庭の親や寡婦の人が自立した生活を送ることができるよう、必要な知識・技術の修得や資格を取得するための講習会を開催しています。
【講習名】パソコン講習エクスセル2013平日コース
【対象者】宮城県在住のひとり親家庭の親または寡婦で全日程受講できる人
【日時】8月26日(水)から10月16日(金)までの水曜および金曜(全16回)午前9時～午後4時
【場所】宮城県母子・父子福祉センター
【定員】10人程度
 ※定員を超えた場合は選考
【費用】教材費、検定料として1万6千円程度
 ※受講料は無料
【託児】無料
 ※3歳から小学3年生まで
【申込期間】7月12日(日)～31日(金)必着
【申込方法】講習名、住所、氏名、電話番号、託児の有無(子どもの年齢を記入し、郵送またはファクシミリで申し込みください)
【申し込み・問い合わせ】宮城県母子福祉連合会(宮城県母子・父子福祉センター内)
 〒983-0832 / 仙台市宮城野区安養寺3-7-3
 ☎022(256)6512
 FAX 022(256)6512

レジヤ用品各種入荷しました!

毎月8のつく日 8日 18日 28日 + 毎週土曜日

税抜3,000円以上お買上げで

ポイント 5倍

ダイウエイト登米中田店案内図 広告

宮城県登米市中田町石森字駒率400
 TEL 0220-23-9433
 通常営業時間 あさ8時～よる8時まで
 ※社会情勢により営業時間が変更になる場合がございます。

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

登米祝祭劇場 7月のイベント情報

開催日	内容	問い合わせ
31(金) 8/1(土)	<p>● 農機・自動車・燃料・生活・営農資材 サマーフェア2020</p> <p>【時間】31日：午前9時～午後4時 1日：午前9時～午後2時</p> <p>【会場】大駐車場 【入場料】無料</p>	<p>JAみやぎ登米 農機自然部 ☎ 0220(34)6731</p>

※7月の休館日は、6日、13日、20日、27日です

一登米祝祭劇場からのお知らせ一

新型コロナウイルス感染症感染対策のため、来場する場合は、以下のご協力をお願いします。

- ① マスクの着用と咳エチケットの徹底
- ② 手洗いや手指の消毒
- ③ 他人との距離を2m以上保つ
- ④ クラスター対策のため、氏名・住所・連絡先の記載

【肥料成分】窒素2.0割、リン

なお、学校の花植え作業や花いっぱい運動などの営利を目的としない地域活動などには、無償で提供しています。

衛生センターでは、し尿や浄化槽汚泥などを浄化処理した後の沈殿物を有効活用した、炭化肥料「タンピ(炭肥)くん」を販売しています。

環境に優しい肥料を販売しています

▼ 登米警察署
☎ 0220(52)2121

▼ 佐沼警察署
☎ 0220(22)2121

【通報・相談先】
110番通報

▼ 迷惑電話防止機能付き電話機を設置。迷惑電話防止機能付き電話機は、着信時に自動で「警告音声」が流れるので、犯人は電話を切るなど被害防止に有効です

に留守番電話に設定し、相手の音声を確認してから電話に出る



酸12.5割、カリウム1.0割
【販売価格】1袋(15kg) 160円(税込み)
【販売時間】午前8時30分～午後5時15分(土日、祝日、年末年始は休業)
【問い合わせ】衛生センター(エコランドとめ)
☎ 0220(58)2254



水分が少なくペレット状の肥料は扱いやすく、微生物の繁殖を助けることから土作りに効果的



<p>人と環境への新しい優しさを目指して お気軽にご相談下さい</p>	<p>株式会社 清建</p> <p>環境プロバイダ</p> <p>本社 / 〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字南駒木袋212-3 TEL.0220-22-7085 FAX.0220-22-7658</p>	<p>仙台(営) / 〒989-3127 宮城県仙台市青葉区愛子東三丁目7番2号 TEL.022-799-7213 FAX.022-799-7214</p> <p>南三陸(営) / 〒986-0782 宮城県本吉郡南三陸町入谷字大船沢313 TEL.0226-46-1027 FAX.0226-46-2122</p> <p>URL www.kkseiken.co.jp E-mail info@kkseiken.co.jp</p>
	<p>有限会社 清建物流</p> <p>TEL.0220-22-9430 FAX.0220-21-1535</p> <p>本社 / 〒987-0512 宮城県登米市迫町森字平柳14-1</p>	<p>有限会社 リースキン宮城</p> <p>TEL.0220-22-3431 FAX.0220-22-3495</p> <p>〒987-0511 宮城県登米市迫町佐沼字 下田中53番地8</p>

登米市は自主財源を確保するため、広報とめに有料広告を掲載しています。

オープンキャンパスにご参加ください

石巻高等技術専門校は、オープンキャンパスを開催します。参加料、申し込みは不要で、どなたでも参加できます。

【日時】7月18日(土)午後0時45分～3時20分

【場所】石巻高等技術専門校

【内容】自動車整備科、金属加工科、木工科の内容説明、校内見学、体験実習

※軽作業に適した服装と運動靴でお越しください

【問い合わせ】石巻高等技術専門校

☎0225(22)1719

相談

返しきれない借金の悩み相談に応じます

東北財務局は、クレジットやローンなどの借金返済に関する相談に応じています。専門相談員が相談者の悩みを聞き、問題の解決に向けてアドバイスするとともに、必要に応じて弁護士や司法書士などの専門家に引き継ぎます。相談は無料で、秘密は守ります。

【対象者】借金返済で悩んでいる

る個人(自営業者を含む)

【受付日時】月～金曜(祝日、年末年始を除く)午前9時～正午、午後1時～5時

【問い合わせ】東北財務局金融監督第三課(多重債務相談窓口)

☎022(266)5703

女性のための面接相談、こころのケア講座を開催

DV(ドメスティック・バイオレンス)や離婚、虐待、セクハラ、家族の悩みごとなど、人間関係で悩む女性のための面接相談と講座を開催します。一人で悩まないで、気軽に相談ください。相談は無料で、秘密は守ります。

■面接相談

【日時】7月15日(水)午前10時30分～午後4時

■こころのケア講座

【日時】7月1日(水)午後1時30分～午後4時

■共通事項

【場所】登米保健所

【申込方法】開催前日までに、電話で申し込みください

※託児希望者は6日前までに申し込みください

【申し込み・問い合わせ】県東部保健福祉事務所登米地域事務所(母子・障害班)

☎0220(22)6118

障がい者の自立に向けてしごと相談を開設

【日時】7月28日(火)①午前9時30分～②午前11時～③午後1時30分～④午後3時～

【場所】県東部保健福祉事務所登米地域事務所

※職業のあつせんではありませんのでご注意ください

【相談・申し込み・問い合わせ】▼障害者就業・生活支援センター「ゆい」

☎0220(21)1011

☎0220(21)1012

▼福祉事務所生活福祉課(障がい福祉係)

☎0220(58)5552

☎0220(58)2375

出産や育児について赤ちゃんサロンで相談

【対象】市内在住の、妊婦から乳児期までの子どもがいる人

※電話で予約が必要です

【時間】午前10時～11時30分(受付時間は午前9時40分～)

【持ち物】親子手帳、筆記用具

【内容】①気になること、自分の気持ちなどの語り合い②親子の触れ合い③専門スタッフのワンポイントアドバイス

実施日	場所	実施内容
7/3(金)	さくら学園みどりご園(中田町)	いのちについて&ベビーマッサージ～6組限定・要予約～
8/4(火)	うれしやTOME本店(迫町)	思いを語ろう!リフレッシュママチャェアストレッチ～6組限定・要予約～
9/9(水)	tetote(登米町)	産後クライシス*2つのゲートを開けよう～6組限定・要予約～

※新型コロナウイルス感染症の影響のため、日時、場所、内容が変更になる場合がありますので、予約時に確認してください

に相談できます。相談は無料で、秘密は守ります。

■出張相談日程・場所

開催日	時間	場所
7/14(火)	10:00～16:00	南方公民館
7/28(火)		石越公民館
8/11(火)		津山公民館
8/25(火)		新田公民館

【問い合わせ】そえる登米

☎0220(23)8610

☎0220(23)8665

ひきこもりやお酒などの悩み抱えていますか

■ひきこもり・思春期専門相談
登米保健所は、相談員による、ひきこもりや思春期に関する悩み相談を実施しています。

【日時】8月24日(月)午後1時30分～4時30分

【場所】登米保健所(1階クリニック室)

【相談員】氏家靖浩氏(仙台大学/精神保健福祉士、公認心理師)

生活や仕事などの悩み相談に応じます

【申し込み・問い合わせ】市民生活部健康推進課(地域保健係)

☎0220(58)2116

生活や仕事などの悩み、心配事などを専門知識を持つ支援員

7月の納税

固定資産税・・・2期
 国民健康保険税・・・2期
 介護保険料・・・2期
 後期高齢者保険料・・・1期
 水利地益税・・・2期

忘れずに納めましょう
 納税は便利な口座振替で

納期限／7月31日(金)

登米市の人口・世帯数

(令和2年5月末現在)

地区	世帯数	人口(人)			計(前月比)
		男	女		
迫	7,562	9,705	10,265	19,970	(▲20)
登米	1,786	2,262	2,442	4,704	(▲4)
東和	2,322	2,987	3,067	6,054	(▲14)
中田	5,215	7,626	7,898	15,524	(▲6)
豊里	2,134	3,174	3,218	6,392	(▲1)
米山	2,848	4,398	4,506	8,904	(▲6)
石越	1,566	2,345	2,348	4,693	(▲7)
南方	2,736	4,140	4,294	8,434	(▲1)
津山	1,143	1,510	1,643	3,153	(▲10)
合計	27,312	38,147	39,681	77,828	(▲69)

※上記人口・世帯数には外国人住民も含まれています。

市内の交通事故発生状況

(令和2年5月末現在) ※佐沼・登米警察署調べ

	R2	R1	増減数
人身事故発生件数	61件	62件	▲1件
死者数	1人	2人	▲1人
負傷者数	78人	80人	▲2人
物損事故発生件数	456件	587件	▲131件

※R2年1月からの延べ件数(前年同時期と比較)

警察署からのお知らせ

暑さや睡眠不足によるうっかり事故が多発する時期です。運転中に少しでもだるさや眠気を感じた時は、すぐに安全な場所で休憩するなど、リフレッシュをして、うっかり事故を防ぎましょう。

市内放射線の測定結果

測定日: 令和2年6月1日 単位: マイクロシーベルト

測定地点	測定結果	天気
消防署	0.05	晴れ
消防署北出張所(石越)	0.04	晴れ
消防署東出張所(東和)	0.04	晴れ
消防署津山出張所	0.04	晴れ
消防署南出張所(豊里)	0.04	晴れ
消防署西出張所(南方)	0.04	晴れ

空間放射線量の測定結果は市公式ホームページに掲載しています。



ハローワークはさま発行求人情報
 ハローワークはさまで発行している求人情報を掲載
 掲載日は祝日を除く毎週火曜日の午後3時です

■ **アルコール等依存症相談**
 アルコール依存症は、飲酒のコントロールが難しくなり、本人が心身を病むだけでなく、家族の心も巻き込んでいく病気です。
 飲酒の悩みなどを相談する中で、自分自身の心を癒すとともに、治療や回復の過程、飲酒による問題行動への対応を学ぶため、相談員による相談を実施しています。

【対象者】 飲酒・薬物・ギャンブルなどの問題で悩んでいる人やその家族

【日時】 7月7日(火) 午後1時30分～4時30分

【場所】 登米保健所(1階クリニックス)

【相談員】 大和田誠子氏(ワナ)

クリニックス／精神保健福祉士

■ **共通事項**
 【相談料】 無料
 ※事前に予約が必要です
 【申し込み・問い合わせ】 登米保健所(母子・障害班)
 ☎ 0220(22)6118

■ **養育費や親権などの弁護士無料相談を実施**
 母子・父子家庭が抱える養育費や親権などの課題を解決するため、弁護士が無料で相談に応じます。

【日時】 8月18日(火) 午後1時～2時
 ※事前に予約が必要です

【場所】 登米合同庁舎

【申し込み・問い合わせ】 県東部保健福祉事務所登米地域事務所(母子・障害班)
 ☎ 0220(22)6118

■ **新型コロナウイルスによる差別は人権問題です**
 新型コロナウイルス感染症に関連して、感染者、濃厚接触者、医療従事者などに対する誤解や偏見に基づく差別は決してあってはなりません。
 法務省の人権擁護機関は、新型コロナウイルス感染症に関連する不当な差別、偏見、いじめなどの被害に遭った人の人権相談を受け付けています。困った時は、一人で悩まず相談してください。

【電話受付時間】 平日午前8時30分～午後5時15分

様々な人権問題についての相談はなんでも

みんなの人権110番 ☎ 0570-003-110

いじめ・虐待(びやうたい)など子どもの人権問題に関する相談はこちら

子どもの人権110番 ☎ 0120-007-110

家庭内暴力など女性の人権問題に関する相談はこちら

女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

インターネットでも人権相談を受け付けています

インターネット受付 | インターネット人権相談 | 検索

パソコン、スマートフォン共通 <https://www.jinken.go.jp/>

メッセージはユーザーが法務省チャンネルで確認できます。

【問い合わせ】 仙台法務局登米支局
 ☎ 0220(52)2070

■ **一人で抱え込まないで 多重債務者無料法律相談**

【日時】 7月17日(金) 午後1時～4時10分

【場所】 迫にぎわいセンター

【担当】 柳渕勝一(司法書士)

【相談専用電話】
 ☎ 0220(58)2117

【相談料】 無料(要電話予約)

【問い合わせ】 市民生活部市民生活課(市民総務係)
 ☎ 0220(58)2118

ときめき人

Tokimeki bito

皆さんの身近にいます 健康づくりの応援団



TomeRe：メンバー。左から齋藤晴紀さん、佐藤直樹さん、伊藤隆弘さん、小寺光彦さん、及川実人さん、小田智樹さん、小泉善孝さん。

「とめ元気ぶらす体操」。動画は地域の健康教室などで活用されています。

「まずは登米市の健康寿命を県内第一位に、夢は日本一」と力強く話すメンバーの小寺光彦さん。市内の医療機関や介護事業所などに勤務する理学療法士や作業療法士などのリハビリ専門職が、地域のためにできることはないか話し合いを重ね、3年前、有志7人による「登米リハビリテーション専門職健康づくり応援団」略して「TomeRe：」が発足した。行政区などからの依頼により、リハビリ専門職による健康づくりの講話や運動指導に取り組んでいる。

TomeRe：の強みは、この運動をすればこんな効果があるという専門家ならではの根拠に基づいた提案ができること。それを形にしたのが「とめ元気ぶらす体操」。約20分間の動画で、無理なく体

を動かして、筋力を付け、転びにくい体づくりを目指す内容になっている。動画の作成には試行錯誤が続いた。効果的な体の動かし方や分かりやすいナレーションを一から練り上げた末になんとか体操の内容が確定し、いよいよ動画の作成に取り掛かった。各自が必要機材を準備し、撮り直しを繰り返す日々。撮影が夜遅くまでおよぶこともあったが、メンバー全員が納得いく動画が出来上がった。

「TomeRe：の活動を通じて地域の人たちと触れ合い、生の声を聴くことにやりがいを感じる」と話す小寺さん。「本市は運動能力が低い児童や肥満児の割合が高い傾向にあり、今後は子どもも対象に活動を続けていきたい」。市民の健康づくりを応援する夢は続く。

編集後記

▼さまざまな利用制限が徐々に解除され、少しずつ以前の生活に戻りつつありますが、改めて旅行やイベントに行っていた以前の生活は幸せだったのだと感じています。今の生活の中にも、きつと存在している小さな幸せを見つけ、感謝しながら過ごしていきたいと思えます。(三浦)

▼取材を通して出会った人たちから種々の教えをいただきました。人生の先輩からは、知識だけではなく、蓄えた経験を基にした人生観について。自分より若い人たちからは、将来の夢や目標への熱い思いを。いくつになっても、自分の夢を持つ。そういう人に私はなりたい。(佐々木)

▼NHK「朝ドラ」の舞台の一つに登米市が選ばれました。久しぶりの明るい話題です。朝ドラの舞台になったまちには、放送を機に多くの人が観光に訪れるそうです。市の知名度、認知度を上げるチャンス。オール登米で生かしていければいいなと思います。(小野寺)



登米市公式ホームページ

(新型コロナウイルス感染症の影響に伴うイベント中止などの情報は公式ホームページでお知らせしています。) <https://www.city.tome.miyagi.jp/>



登米市メール配信サービス

(防犯や防災、イベント・市政に関する情報をメールでお届けします。) <https://mail.cous.jp/tomecity/>

